

ナンバリング	A②08	科目名	フィールドワーク(自然と環境) 「～プレーパークへいこう～ ちばの遊び場について考える」
担当形態	単独	担当教員	由田 新
ディプロマポリシーとの関連性	①, ③		
テキスト	資料を適宜用意します。		
開講時期	集中	単位数・ 授業形態	2単位・演習
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“プレーパーク”に参加し、そこにいる子どもや大人とかかわりを持つことができる。</li> <li>・“プレーパーク”という場が子どもや大人にとってどんな場になっているか、どんな意味があるのか、体験をまじえながら説明することができる。</li> </ul>		
授業の概要	<p>プレーパークを通して、千葉の遊び場について考えます。</p> <p>子どもの遊び場がどんどんなくなり、地域の繋がりも失われてきている時代ですが、千葉県の実状はどうでしょうか。そんな中「プレーパーク」と呼ばれる遊び場が県内各地に生まれています。「プレーパーク」は「自分の責任で自由に遊ぶ」というモットーを掲げ、地域の大人が運営をしている子どもの遊び場です。この授業では、「プレーパーク」へ定期的に通い、活動に参加し、そこにいる子どもや大人と関わりながら、こういう場が子どもや大人にとってどんな場になっているか知り、社会的な意味を検討します。活動は土曜日が中心となります。</p>		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1).事前準備</li> <li>2).フィールドワーク 月に1-2回程度(土曜日等)、プレーパークに通います。 フィールド先:NPO 法人四街道プレーパーク どんぐりの森 他</li> <li>3).事後学習 フィールドワークについて定期的に振り返りを行い、最終的にレポートをまとめます。</li> </ol>		
準備学習と必要時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレーパークについて、どんな場なのか、千葉県にどのくらいあるのか、調べます。(60分以上)</li> <li>・事後学習として、学内での振り返りのためのレポート作成等を課します(60分以上)</li> </ul>		
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィールドワークへの参加状況 — 50%</li> <li>・ふりかえりレポート — 20%</li> <li>・まとめのレポート — 30%</li> </ul>		

参考文献	<p>「森×子育て @ハッピーな日常を作る 40 の種子」  四街道プレーパークどんぐりの森編(2013 自費出版)  その他適宜紹介します。</p>				
特記事項	<p>現地までの交通費がかかります。(JR 千葉→四街道) その他、現地講師料等と合わせて、8,000 円程度がかかります。</p>				
課題へのフィードバック方法	<p>提出されたレポートに基づいて話し合いを行い、教員もコメントを述べます。</p>				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格	選択	
教員の実務経験					